## 今後の改善に向けた課題等について

## 1 KTRと路線バスとの競合について

課題	WG会議での議論	実現会議における意見等
KTRと路線バスの競合区間において、利用者の争奪があるのではないか	・相互連携で何ができるかを当事 者及び関係者で検討してはどう か。	
KTRにも路線バスにも莫大な行政支援(二重投資になっているのではないか)	・双方の役割に違いがある場合、 競合区間をあえて解消する必要は ないのではないか。	
	・利用者利便を第一に考慮の上、対応策を検討すべき。	
	・本来、相乗効果の発現を意図した観光振興や地域連携に寄与する観点で検討すべきであり、区間のあり方という狭い領域で結論づける問題ではない。	
	・利用者が目的に応じて使い分けることが適当。片一方を無くして しまうと不便を被る方が必ず出 る。	

## 2 地元住民・利用者の意識について

(いかにして公共交通に意識を向けてもらうか)

## 【参考】

京都府の運営目標・・・・参考資料6=P16